

「財政ってなあに？」～熊本市の家計簿 2011～作成にあたって

本書「財政ってなあに？」は、平成22年度の決算数値などをつかって、熊本市の財政の仕組みや、市役所で行っている事業など、熊本市の財政に関することを市民の皆様にはわかりやすく紹介するために作成したものです。

本書は3部構成となっております、

第1部「決算の概要」では、平成22年度の本市の決算状況をできるだけ簡単な言葉を用い、わかりやすく表現することを心がけました。内容は「一般会計」「特別会計」「企業会計」について、本市の決算状況を概括的にまとめてあります。

第2部は「決算の分析」です。本市の決算状況が経年でどのように変化しているか、あるいは他都市と比較してどのような状況にあるのかを一目でわかるように、グラフなどを用いて説明しています。

第3部は「地方公会計の整備に基づく財務諸表」です。本市がこれまで公表してきました、バランスシートや行政コスト計算書に加え、平成20年度決算から、人口3万人以上の自治体について公表することとされた、資金収支計算書、純資産変動計算書を加えた財務諸表4表を掲載しています。本章ではこれらを用いて、本市の資産・債務、費用などについて説明しています。

以上が本書の構成ですが、「限られたお金をどのように使っているのか」、「日常の業務が本市へどのような効果をもたらしているのか」などの本市の財政状況について、市民の皆様が理解を深めていただく一助となれば、幸甚に存じます。

今後も、自治運営の基本原則であります、「情報共有」「参画」「協働」を踏まえて、市民の皆様方に本市の財政状況をできるだけわかりやすく紹介していくこととしておりますので、本市のめざすまちの姿であります、「湧々都市くまもと」の実現に向け、ご理解とご協力をお願いいたします。

平成23年12月

熊本市企画財政局財務部財政課